

平成 29 年度 事業報告

1 教育支援事業（母校、地域、在学生への支援）

- (1) 経済学部との連携による、学生の就職活動に対する支援の推進
 - ① 就職アドバイザー 4 人による学生の就職相談への対応
毎週、月・火・木・金曜日の 14:30~16:30 実施（経済学部就職相談室）
 - ② 模擬面接の実施（10月18日~12月6日の間の水曜日に6回実施、参加企業：6社）
企業等の人事担当者、就職アドバイザーが面接官になり、学生を対象とした集団模擬面接を実施
- (3) 経済学部職業会計人コースに対する支援及び助成
 - ① 全国大学対抗簿記大会への助成
 - ② 公認会計士試験、税理士試験合格者の表彰、副賞助成
 - ③ 経済学部職業会計人コース奨学金造成に対する助成
- (4) グローバル人材育成に対する助成
 - ① 英会話集中講義に対する助成（8月1・2日（A日程）、8月3・4日（B日程））
経済学部及び他学部の学生等を対象に、外部（プール学院大学）の外人講師を招聘して実施
- (5) 公益財団法人山口大学後援財団に対する支援
日中学術交流活動に対する寄附
- (6) 経済学部の学科別成績優秀者及び TOEIC 成績優秀者の表彰、副賞助成

2 交流事業

- (1) 山口大学同窓会（各学部同窓会の連合同窓会）を支援し、他学部同窓会との交流を促進
山口大学ホームカミングデーへの積極的参加等
- (2) 卒業時、卒業生（新会員）に「鳳陽会」の紹介冊子「花なき山の・・・」及び記念品（シャープペンシル）を配付するとともに、住所の連絡、支部活動への参加、会費の納入を依頼
- (3) 会員と学生との積極的交流
 - ① 学生ゼミ連主催の「卒業祝賀会」への会員（役員、山口支部会員等）の積極的な出席
 - ② 山口支部総会への山口大学留学生の招待等
- (4) 新入生の保護者を対象とした「保護者懇談会」において、「鳳陽会」の沿革、活動内容を紹介し、同窓会活動に対する理解を求めた。
- (5) 中央寮歌祭（東京支部）、岡山寮歌祭（岡山支部）への参加に対する支援

3 同窓会関係事業

- (1) 第 87 回通常総会（全国総会）を開催し、会員相互の交流を促進した。
 - ・ 日 時 平成 29 年 6 月 17 日（土） 16:00~19:00
 - ・ 場 所 〒530-0001 大阪市北区梅田三丁目 1 番 1 号 ホテルグランヴィア大阪
 - ・ 出席者 約 200 名（経済学部の招待学生：3 名）
- (2) 各支部総会への積極的参加
名古屋支部、京滋支部等 14 支部に出席
- (3) 会員の動静管理や鳳陽会関係資料の充実
各支部との連携の下、会員の動静把握・整理や各支部・会員へのデータ提供を行うとともに、鳳陽会関係資料の充実に努めた。

4 会報発行事業

- (1) 機関誌「鳳陽」の編集、発行及び送付・配付（年3回）
 - ・ 第160号（5月発行）
従来どおり、海外会員を含む全会員（住所判明者：約12,700名）へ送付
 - ・ 第161（9月発行）、第162号（1月発行）
当会の財政状況を踏まえ、正会員（年会費納入会員及び賛助会費納入会員：約2,900名）のみ送付
 - ・ 経済学部の教官（現・旧）、大学院経済研究科の在学生、経済学部生及び新入生保護者等に配付
 - ・ 山口大学本部（総務部）、他学部同窓会及び他大学同窓会等へ送付

5 本年度の重点施策

年度当初に掲げた重点施策である鳳陽会活動の活性化の推進、財政基盤の健全化の推進、経済学部との一層の連携強化に向けて、次のとおり取り組んだ。

- (1) 鳳陽会各支部の活動に関するアンケート
 - ・ 鳳陽会の全国40支部を対象にアンケートを実施し、その結果を取りまとめた。
 - ・ アンケート結果を役員、顧問及び各支部長宛て送付し、情報を共有
- (2) アンケート結果に基づく具体策についての検討・方針決定
 - ・ 理事5名で構成する具体策検討プロジェクトチームを設置し、具体策への取組について議論を重ね、「アンケート結果に基づく具体策への取組」を取りまとめた。
 - ・ 理事会において「アンケート結果に基づく具体策への取組」について審議し、取組方針を決定した。